

## 6. 春季大会, 秋季大会の担当機関について

96年春季大会は東京大学, 秋季大会は中部支部,  
97年春季大会は筑波地区の担当とすることを決定。

## 7. 常任理事の交代について

4月の異動に伴い, 藤谷常任理事に代わって白木理事を常任理事にすることを承認。藤谷理事が担当していた『天気』編集は, 関口理事の担当とすることも承認。

## 8. 名誉会員推薦基準および手順について

今総会に4名の推薦を提案することを決めたが, もう数人の追加推薦を行うため, その基準を含めて検討する臨時的な委員会を理事会の下に設けたいとの常任理事会提案について討議。一部の理事からは「従来の趣旨に沿うなら, 名誉会員は学会員の大部分がその人の功績をよく知っている人が適当で, 今回の4名の追加で当面は十分」との意見も出された。追加推薦を行うかどうかも含めて関口理事を中心に庶務担当理事等も加わって検討することにする。

## 9. 「気象科学事典」の企画への対応方針について

東京書籍の提案について討議。学校の図書館や先生を主な購買者と位置付けた企画のようであり, 一連の「〇〇科学事典」シリーズのひとつでもあるようなので, 教育現場に影響力があると考えられることから, 気象学会も前向きに対応した方がよいとの意見が多く出された。次回の常任理事会で気象学会の窓口担当者を決定し, 東京書籍と協議することにする。

## 10. 学会賞における連名論文の評価基準について

学会賞候補者推薦担当の廣田理事の問題提起を受けて討議。個人でなく研究グループに対して学会賞を授与することの是非などについて意見交換を行った。今後は具体的な事例が生じたときに改めて議論することとする。

## 11. 次回理事会の日程について

理事長が出席可能な秋季大会開始前日の10月15日14時から開催することにし, 担当の関西支部と相談する。

## 第8回 IGBP/GAIM 研究会のお知らせ

日時: 1995年9月18日(月) 13:00~17:00

場所: 名古屋大学大気水圏科学研究所

参加費: 無料

招待講演:

1. 萩原 秋男 (名古屋大・農学部)  
(演題未定)
2. 青木 周司 (東北大・理学部)  
「炭素同位体及び酸素濃度を用いた CO<sub>2</sub>  
のグローバル循環の評価」

一般講演: 未定

上記の日程で第8回のGAIM研究会を開きます。今回も招待講演と一般講演を行う予定です。地球圏と生物圏との間の相互作用を主にモデルを用いて研究されておられる方の発表を募集いたします。希望者は8月末日までに演題を添えて下記にお申し込み下さい。

申込先: 〒305 つくば市天王台1-1-1  
筑波大学・生物科学系  
及川・武久

(TEL & FAX) 0298-53-6661